



2026年2月13日

各位

会社名 ローランド株式会社

代表者名 代表取締役社長 CEO 蓑輪 雅弘

(コード番号: 7944 東証プライム)

問合せ先 執行役員 CFO 袴田 裕一

(Tel. 053-523-0230)

通期連結業績予想と実績との差異ならびに特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し及び関係会社株式評価損（個別決算）に関するお知らせ

当社は2025年12月期において、特別損失（減損損失）の計上及び繰延税金資産の取崩し（連結決算）並びに関係会社株式評価損（個別決算）を行うこととなりました。これに伴い、2025年5月13日に公表いたしました2025年12月期の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想値と実績値との差異について

（1）2025年12月期連結業績予想と実績値との差異（2025年1月1日～2025年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2025年5月13日発表）	百万円 96,900 ～100,900	百万円 8,100 ～10,100	百万円 7,700 ～9,700	百万円 5,700 ～7,200	円 銭 214.83 ～271.36
実績値（B）	100,952	9,412	9,022	2,168	81.69
増減額（B－A）	4,052 ～52	1,312 ～△687	1,322 ～△677	△3,531 ～△5,031	—
増減率（%）	4.2% ～0.1%	16.2% ～△6.8%	17.2% ～△7.0%	△62.0% ～△69.9%	—
（ご参考）前期実績 （2024年12月期）	99,433	9,951	8,411	5,976	216.49

（2）差異の理由

売上高、営業利益、経常利益においては、業績予想に沿った実績となりましたが、後述のとおり、連結子会社であるDrum Workshop, Inc.（以下DW社）に係る特別損失（減損損失）の計上及び同社の繰延税金資産の取崩しにより、親会社株主に帰属する当期純利益が業績予想を下回りました。

2. 特別損失（減損損失）の計上（連結決算）について

当社が2022年10月に買収しましたDW社において、将来キャッシュ・フローの見通しを最新の事業環境に基づき慎重に再評価した結果、一部固定資産の回収可能価額が帳簿価額を下回る見込みとなったため、当第4四半期において3,860百万円の減損損失を計上いたしました。これは、主として、米国関税政策の影響を含む市場環境変化への対応及び当社とのシナジー創出の遅れ等によるものであります。

一方、DW社は引き続き、アコースティックドラム、パーカッション市場において強固なブランド力と高い技術開発力を有しております。早期の事業立て直し及び当社とのシナジー創出に向け、経営体制の変更を含む、再成長に向けたトランスフォーメーションを推進してまいります。

3. 繰延税金資産の取崩し（連結決算）について

DW社の繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収が見込めない部分について取崩すこととし、1,803百万円を法人税等調整額に計上いたしました。

4. 関係会社株式評価損（個別決算）について

DW社の株式について評価を行った結果、帳簿価額に対し実質価額が著しく低下したと認められたため、2025年12月期の当社個別決算（日本基準）において、関係会社株式評価損7,148百万円を計上いたしました。

なお、当該評価損は個別決算のみに計上され、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

以 上